



最上川200キロを歩く

山形新聞 8 大事業のひとつ「最上川 200 キロを歩く」が7月5日(土)に開催され、真室川小学校 環境委員会のメンバー20名が参加しました。



①開会式～
真室川小学校を元気に出発！！



②除草機の遠隔操作体験
ラジコンのようにスイスイ動かせるので、あっという間に除草することができます。



③清水排水樋管
手で樋管操作を体験！
力を合わせて頑張りました。



ハイ、チ～ズ☆

④戸沢藩船番所
芭蕉丸にて記念撮影♪



⑤ゲストティーチャーのお話
NPO 法人ネイチャーアカデミーもがみ 代表理事の矢口末吉氏より最上川の自然についてお話を頂きました。



⑥排水ポンプ車実演
ホースから勢いよく噴き出す水に歓声が上がりました。



⑦水質調査
透視度計と pH パッケージを使って最上川と学校の近くの金山川の水質を比較。



大蔵村大蔵橋から戸沢村古口排水機場までの区間を歩きました。朝からとても暑い一日でしたが、皆さん最後まで元気に最上川について学んでいました。



河川愛護月間

せせらぎに ほくも魚も すきとおる

平成26年7月1日(水)～7月31日(土)

モモカミ・ゴミバスターズ大作戦

5月30日(金)戸沢村小外川地区において「モモカミ・ゴミバスターズ大作戦2014」が行われました。

川を清潔にして景観を守り、山形県の母なる川“最上川”をより良い形で後世に伝えるため、モモカミ・ゴミバスターズ大作戦実行委員会が中心となり、最上川沿川の住民の方をはじめ戸沢小学校の児童、今年初参加となった戸沢中学校生徒やボランティアの方々により川辺に蓄積するゴミの清掃活動を行いました。



ほくは最上川のゴミから生まれたゴミのうれしいモッコです。川はみんなのもの、ゴミをすてないで！！



34回目となる今年は、

可燃ゴミ 340kg

不燃ゴミ 310kg

合計 650kg

のゴミを収集しました。

ゴミの収集量は年々減少していましたが、昨年の出水の影響もあり今年は昨年よりも350kg多い結果となっていました。

最上川には上流からもゴミが流れ着きます。母なる川を守るために一人一人が気をつけて行きましょう！！



6/27(金)最上川ポート巡視

パトカーによる巡視では点検することの出来ない箇所をボートを使用して点検しました。今回の巡視では護岸の災害や落石、流木の蓄積などが見つかりました。護岸は今年度災害復旧工事で修復いたします。

次回のボート巡視は9月を予定しています。



鳥越出張所職員紹介



千葉事務係長、佐藤技術係長が転入いたしました。前任の遠藤事務係長は三陸国道事務所へ、長谷部技術係長は寒河江砂防出張所へ移動となりました。地域の皆さまには大変お世話になりました。本年度もよろしくお願いたします！！

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
山形県新庄市金沢字中村 1495-13

Tel:0233-22-6038 fax:0233-22-0083 (担当:千葉・沓澤)

ご意見ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

